

大崎市図書館 図書館だより

ほんだな

中学・
高校版

第45号

大崎市図書館

(愛称：来(き)楽(ら)里(り)ホール)

2026年7月1日発行

〒989-6162

宮城県大崎市古川駅前大通四丁目2-1

TEL 0229-22-0002 FAX 0229-24-2220

Eメール toshokan@city.osaki.miyagi.jp



2019.11.26から
蔵書検索システム
のURLを変更しま
した。

NEW

新着図書

きたきたー！
ティーンズコーナーの
新しい本

『タンザナイトの石言葉』

『君はどの大学を選ぶべきか 2027』

『蜘蛛 怪奇と幻想と』

『ときめき百人一首』

『通信制高校』

『はじめての聖書』

『ゆうれいだきのでんせつ』

『蒐集家ジミーと難民少年トリスタン』

『拾得物南膳部学園生徒手帳』



『それでも希望は失わない！「国境なき医師団」いのちの現場へ』

『短歌探偵タツヤキノシタ』

『AIが最強の家庭教師になる自宅学習法』

『川がつくった川、人がつくった川』

『高校の勉強のトリセツ』

『こちら日本中学生新聞』

『スクールカウンセラーは何を見ているのか』



『吹奏楽のための心づくり・体づくり』

『中高生のための人生論ノート』

『真夜中の寄宿舎で秘密のお茶会を』

『見た目で好きになるってダメですか?』

先号の
新着

読んでみた。

新しい思考法で、
常識を疑え。

『13歳から挑むフロンティア思考』

宮下 芳明／著 日経BP/出版(159.7 ミヤ)

【内容】

著者は2023年に、電気味覚などの研究でイグ・ノーベル賞(栄養学)を受賞した。さらに、翌年には微力の電力を流すことで、塩生活を激的に楽にする食器を企業と共同開発した。それまでの道筋を、著者のフロンティア思考を紹介する。

【感想】

「問題」の性質、「解」の多様性など、私たちが生きていくうえで遭遇する出来事にフロンティア思考をどう活用するのか。例えば、プレゼントを買うなど具体的なテーマで分かりやすく書いている。



ティーンズコーナー紹介!!

ティーンズコーナーでこんな見出しを見たことはありませんか？

この見出しがあるところには、人の感情や思考、人と人との関係など、私たちの日常と密接に関わっている“心のはたらき”を知るための本があります。

例えばこんな本が...

『行動表情ログセで他人の心がわかる心理学用語事典』

渋谷 昌三/著 池田書店/出版(14077)

人付き合いの中で、なんでそうなるの?ってなる時ない?この本には人との付き合い方に役立つ心理学用語の紹介や、身近なシチュエーションから見る心のしくみについての説明が記されています。読んでみると、あんな時、こんな時に感じた心のもやもやがすっきりするかもしれません。

『やらかした時にどうするか』

畑村 洋太郎/著 筑摩書房/出版(141.517)

どんなに注意しても、どれほどたくさん知識を備えても、人生の中で必ず通る道である「失敗(やらかし)」。この「やらかし」は完全に防ぐことはできないものである。しかし、「やらかし」でも、無慈悲に人生は続くのだ。そこで、「やらかし」を怖れず、果敢にチャレンジし続けることができるように「やらかし」を分析し、自分の糧にする方法を紹介してくれる一冊がこの本だ!!



やらかした時って
ライフ0になる...

学色gakusyoku

社会を俯瞰!?
未来を予測できる!?



経済学部
とは

社会的仕組みを読み解く『翻訳機』が手に入る場所です。

ミクロ経済学やマクロ経済学、景気や金融などを扱う政策分野、データを使って社会を分析する計量・統計分野、さらに企業の経営や会計を学ぶ経営分野など、幅広い視点から「お金とモノの流れ」を学ぶ学部です。経済学の分野は数理科系から人文社会科学系まで多岐にわたります。

経済学や関連の仕事について知るのにオススメ!

『レモンをお金にかえる法 “経済学入門”の巻』

ルイズ・アームストロング/ぶん ビル・バツン/え

河出書房新社/出版(33174)

『経済学部』

山下 久猛/著 ペリかん社/出版(376.87)

『13歳からの経済のしくみ・ことば図鑑』

花岡 幸子/著 WAVE出版/出版(33014)

『高校生からのゲーム理論』

松井 彰彦/著 筑摩書房/出版(331.19マツ)

銀行員の物語

『花咲舞が黙ってない』

池井戸 潤/著 中央公論新社/出版(BN17)

むずかし
くはないよ

